

# 学校教育目標「自分を愛し、友を愛し、ふるさとを愛する子」

～ だれもが楽しく通える学校にしよう ～

## 将来の夢

学びを人生や社会に  
生かそうとする

## 志

自己肯定感の育成

自分を愛する子

友を愛する子

自分に自信をもち、のびのびと活動する子

子ども達が互いに理解し、相手の個性を認め、協力して活動できるあたたかい人間関係

認め励ます指導

成長を実感できる指導

意欲を高める校内研

ノート指導

詩の暗唱・読書活動の充実

児童主体の取組

大原スキルフェス

一人ひとりへの基礎学力の定着  
主体的・協働的で深い学びによる分かる授業

ICT機器の効果的活用

育てたい児童像

- ・目標に向かって最後までやり抜こうとする子
- ・互いに尊重し、高め合おうとする子
- ・ふるさとを誇りに感じ、大切にしようとする子

何ができるようになるか

自分を大切にし、友達を大切にし、地域を大切にする心を育む

どのように学ぶか

自分が学びたいと心から思えること、そして、学び合うことの楽しさや意義、子ども同士のつながりを実感させる

何を学ぶか

「子どもが自分で学びをつかみにいける授業」

重点とする教育活動

学校での学びが社会とつながっていることを知る

体験を通した学び

- ・地域教材の発掘と地域学習の充実
- ・学校運営協議会を中心にした学校支援活動や地域との共催事業
- ・キャリア教育の充実
- ・感謝の会

自己有用感の育成

ふるさとを愛する子

様々な立場の人とふれ合うことで、多様な生き方や価値観を感じる

福祉を視点にした地域貢献活動

- 1年 昔遊び(地域のお年寄りと交流)
- 2年 異年齢交流・手話体験
- 3年 車いす体験・ポッチャ交流
- 4年 視覚・聴覚障がいについて
- 5年 障がい者理解(当事者の講話)
- 6年 高齢者理解(坂田青成苑と交流)

- ・自分から進んで学びに向かおうとする授業の創造
- ・互いに認め合おうとする集団づくりの推進
- ・家庭・地域との連携を深める教育活動の充実